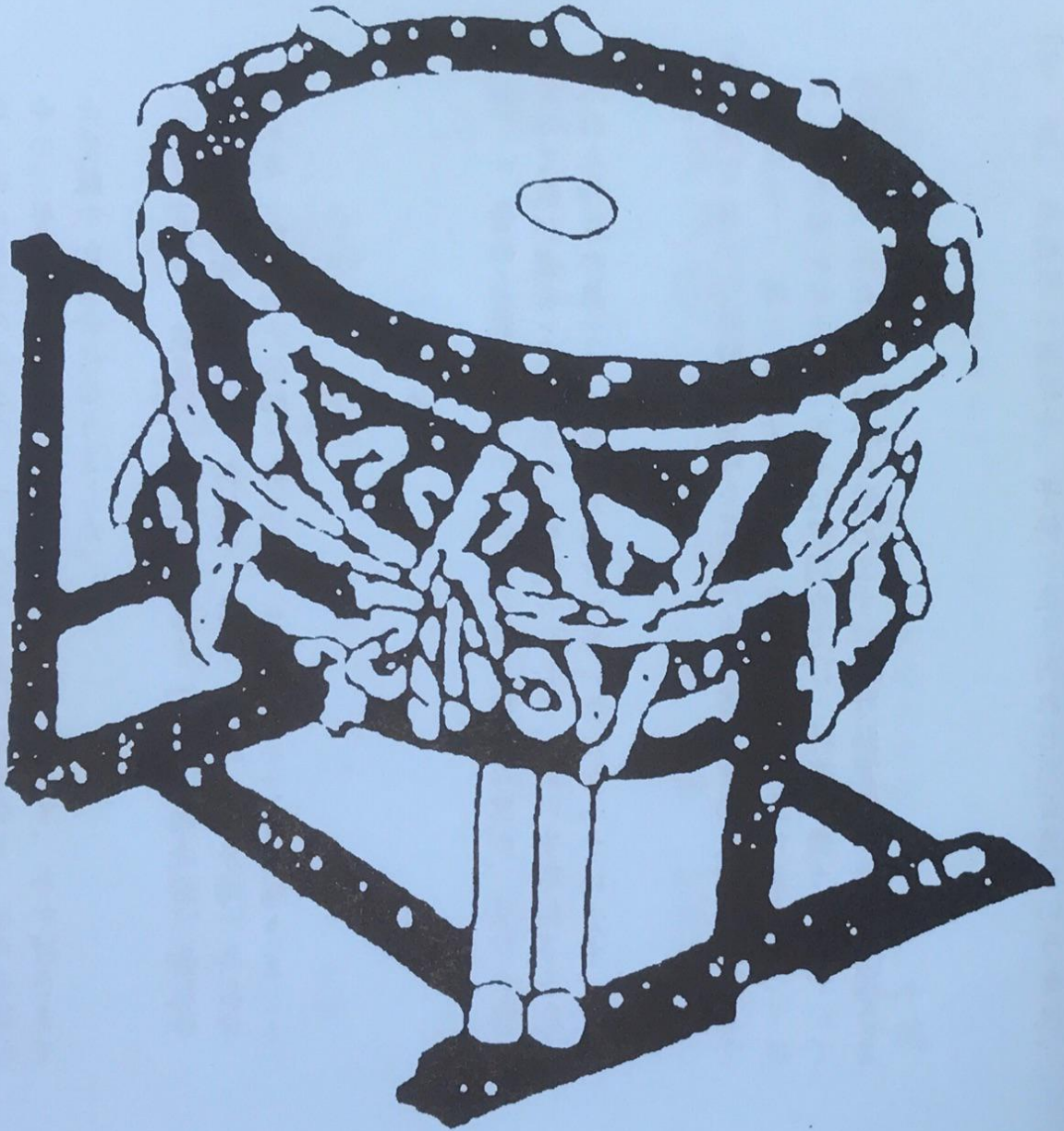


親世流能楽太鼓

第四十六回

北陸清響會

令和元年七月二十一日〔日〕
於 石川県立能楽堂



御招待・御来場歓迎

ご自由にお入りください

今年も、第四十六回の北陸清響会の発表会を開きます。年一回の会員の発表会です。今年も金沢能楽会と、次の各御社中のご賛助出演を頂き、誠に有難うございます。おかげさまで大変賑やかな会になりました。

シテ方「藪 俊彦師」御社中 笛方「吉野 晴夫師」御社中
小鼓方「住駒 幸英師」御社中 笛方「江野 泉師」御社中
大鼓方「飯嶋六之佐師」御社中 その他色々ご賛助頂きました。

しおり

「鶯」鶯のお能は、帝から五位の位を頂いた鶯が、喜びの舞を舞って飛び去るといふもの。鶯と称して、鶯の生態描写を取り入れた特殊の舞です。雑子方の重い習い物になっています。

「巻 絹」都から熊野へ巻絹を届けに来た男、音無天神に参拝していて遅参し、縛られます。そこへ音無天神が巫女に乗り移って現れ、縄を解かせます。巫女は祝詞を上げ、神楽を舞うと、やがて神は去り、巫女は狂いから覚めます。佐野弘宜師に舞って頂きます。

「百萬」嵯峨野の清涼寺。子供と生き別れした百萬という女性。物狂いとなって、釈迦堂の念仏踊りの音頭を取っています。その言葉の端々に、子供を思うきもちが溢れています。渡邊茂人師に舞って頂きます。

「西行櫻」西行法師の住む庵の老木の櫻が満開。都の人が花見に押し寄せ賑やかです。西行が、このかしましきは櫻のせいだと歌に詠むと、夢の中に老木の櫻の精が、白髪の老人の姿で現れ、西行との知遇を喜び、都の花の名所を語り、興に乗じて舞を舞い、名残を惜しみながら消えて行き、夢は覚めます。渡邊荀之助師に舞って頂きます。

第四十六回

北陸清響會発表会

令和元年七月二十一日(日) 午前十一時始

〔番外一調〕

葛城

藪 克徳

麦谷清一郎

〔舞雜子〕

嵐山

今村 良栄

飯嶋六之佐
住駒 俊介

黒瀬 千鶴
矢郷由香子

鞍馬天狗

中村 清

田中 一義
住駒 俊介

前戸 鎮雄
牧野 維禧子

絃上

西村紀代子

田中 一義
谷村 敦子

長野 裕
有泉 順子

〔独 鼓〕

鶴亀

福岡 聡子

俵 世婦

小塩

松田 若子

手取屋節路

〔舞雜子〕

志賀

八代 啓子

飯嶋六之佐
杉原 道子

古田 敏明
山崎 嘉子

右近

〔舞囃子〕

岡田 睦子

舛田 靖子

永井 規子
江野 泉

杜若

有本 順子

田中 一義
家接 蘭美

中道 信子
北 彩乃

養老

〔連調〕

太鼓 大久保 惠
後藤 尚志

地謡 澤村 治
前田 常夫
越田 巖
堀松 (森謡会)

藤

〔独鼓〕

松田 若子

村上喜久男

鶴亀

〔舞囃子〕

谷田 晶子

飯嶋 六之佐
山本 保惠

寺井 清正
後藤 尚志

融

木戸 玲子

飯嶋 六之佐
多田 順子

高木 外美子
入口 紀子

老松

喜多 紀子

飯嶋 六之佐
中谷 浩子

任田 隆子
谷村 敦子

岩船

〔独鼓〕

藪 俊彦

岡田 睦子

猩々

〔連調〕

太鼓

瀧 明日香
八木 幸乃
西多 愛
桶谷 心葉
丸山 稚瑚
(こまつ歌舞伎未来塾・こまつ能楽教室)

地謡

任田 隆子
松田 若子
福岡 聡子
中道 信子

西王母

太鼓
黒川恵美子
谷内佳代子
高原和子

地謡
白崎辰治
前川強
黒川栄次郎
(観世流春江弘謡会)

〔舞囃子〕

山姥

小柳和子

飯嶋六之佐
住駒俊介

小柳健二
矢郷由香子

龍田

駒谷かほる

田中一義
多田順子

油谷加代美
郡楽礼子

邯鄲

バンシキ

中瀬みさを

飯嶋六之佐
住駒俊介

竹中浩三
中谷浩子

〔居囃子〕

鷺

佐野由於

飯嶋六之佐
住駒幸英

小柳和子
江野泉

〔番外一調〕

雲林院

佐野玄宜

飯森友春

三笑

高橋右任

大橋紀美

昭君

広島克栄

麦谷暁夫

巻絹

〔舞囃子〕

佐野弘宜

飯嶋六之佐
住駒俊介

大溝幸子
室石和夫

能楽は、継承されている演劇としては世界最古で「世界無形遺産」に登録されています。
能楽の、謡や、舞や、お雛子をお稽古することは、昔から盛んに行なわれています。
この清響会は、能楽お雛子の内の「太鼓」をお稽古している方の、年一回の発表会です。
ベテランの方も、初心者もいらっしゃいますが、一生懸命に舞台を勤めます。
入場無料でございますので、どなたでもお誘いあわせお出で下さい。
是非能楽堂へお越しいただき、古典芸能に触れ、会員への応援をよろしく願います。

石川県立能楽堂

金沢市石引四丁目十八ノ三
TEL 〇七六一二六四二五九八 事務所
兼六園 護国神社 美術館と隣接

能楽観世流太鼓社中

北陸清響會

師範 清一郎方
師範 麦谷 暁夫方
師範 麦谷

連絡先 〒 九二三一〇九二六

石川県小松市龍助町八四番地

TEL 〇七六一二二一五八〇六

能楽喧嘩会のホームページ・検索下さい

北陸三県の謡曲古跡の案内
石川県加賀地方の里山逍遥記